

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2021 年 8 月 14 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 171-0033
東京都豊島区高田3丁目23番23号
株式会社 ビックカメラ
(代表者名) 代表取締役社長 木村 一義

氏名

(代表者名)

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		56 各種商品小売業						
事業の規模	従業員数	280		人	原油換算した	938.5		k1
	使用床面積	14435.5		m ²	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	0		台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC	2020 t-CO ₂		
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃	t-CO ₂			
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項		
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				<input type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 2 項		
計画期間		2021	年	4	月	1	日	~ 2024 年 3 月 31 日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり						
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	<input type="checkbox"/> 有 (認証名) <input type="checkbox"/> 無						
	その他							

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

ビックカメラは、日本の全企業に先駆けて、2008年に環境省「エコ・ファースト制度」の第1号認定を受け、2011年、2017年に更なる取組みの強化を内容とする「エコ・ファーストの約束」を更新し、積極的に取り組んでいます。また、「エコ・ファーストの約束」で掲げた、循環型社会の実現に向けた取組みや事業活動を通じた環境負荷低減等を積極的に推進することで、SDGsの達成にも貢献しています。

1. 循環型社会の実現に向けた取組みを積極的に推進します。
2. 低炭素社会の形成促進のため、CO2排出量削減を積極的に推進します。
3. 環境に配慮した事業活動を通じてCO2排出量削減を積極的に推進します。
4. 環境教育、環境意識の向上に努めます。

2 行動目標

【計画期間】

2021年 4 月 1 日～

2024年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目	
	数値	単位		数値	単位			
事業活動における CO2排出量の削減	2020	t-co2	1	%	2000	t-co2	2020年度に関しては新型コロナウイルス感染症の影響でエネルギー使用量が大幅に削減となりましたが、今後も不透明な状況の為、前年度から1%の削減といたします。	電気・蒸気
				%				
				%				
				%				
				%				
				%				